

警棒持ち替えバット強振!



真打勝負を繰り広げた加勢

石巻署員 中学生（住吉川）と野球交流

石巻署員と中学生が野球の試合を通して交流する第9回「青少年健全育成野球大会」が2日、石巻市住吉中学校庭であった。

同校と同市飯野川中の野球部員計9人と、警署約25人が参加した。両チームとも所をかけ合いながら真剣勝負を展開。7イニング制で戦い、石巻署チームが1ー0でサヨナラ勝ちした。

大会は非行少年を生まない社会づくりの一環として2014年に始まり、昨年までは同市山下中と対戦していた。同校の野球部が廃部になったため、今年に住吉中に会場を移して合同チームが参加した。

試合後の閉会式で、生活安全課の佐々木副所長は「ハラハラドキドキする瞬間になった。今後野球を通じて警署や大人と交流し、成長してほしい」と語った。

住吉中の2年男子部長（主将）は「練習ははじめて緊張感があったけど、楽しんでプレーに余裕を感じた。また試合をしてみたい」と話した。